

CHUO University
Faculty of Economics

Message

設置の理念

現代の複雑な社会課題に対応できる人材の育成は社会的要請であり、それに応えるため経済学部は現行の4学科(経済学科、経済情報システム学科、国際経済学科、公共・環境経済学科)を、経済学科と社会経済学科の2学科に再編します。新設の2学科では、経済学の体系に基づく2つの系統的カリキュラムにより、高度な専門知識の修得を図ります。



養成する人材像

経済学部では、大学の「建学の精神」である「實地應用ノ素ヲ養フ」教育を重視し、経済や経営についての専門的知識を備え、社会の多様なニーズに応えられる、冷静な思考力と温かい心を持った国際的な視野に立つ経済人を育成します。

経済学科

先端的な経済・経営知識を基に、物事の本質を見抜く冷徹な「頭脳」と他者への配慮を持ち、国際的に行動できる人材を育成。論理的思考力や優れたコミュニケーション力も養成します。

社会経済学科

経済学・統計学・経営学・会計学の専門知識を備えた上で、社会問題に対し多様な視点を踏まえ「最適解をまとめる胆力」を持つ人材を養成します。

アドミッション・ポリシー

求める人材

経済学科

- 現実の経済現象を的確に把握するために、経済の専門知識を身に付けたい人
- 論理的で粘り強い思考力で、民間企業で活躍したい人
- 国際フィールド調査等の経験を生かして、内外を問わず、国際的に働きたい人
- 多様な空間を繋ぐコミュニケーションの能力で、物理的な壁に縛られないキャリアを描きたい人

社会経済学科

- 社会問題の背景にある経済の仕組みを専門的に学びたい人
- 民間企業や官公庁、NPO等で高度な経済学の専門知識を生かしたい人
- 起業家や経営者として必要なデータサイエンスや経営学の専門知識を学びたい人
- 会計に関する専門知識を生かして、公認会計士や税理士として活躍したい人

求められる資質(知識・能力・姿勢)

経済学およびその関連領域を学ぶ上で必要となる、高校までに身に付けておくべき基礎学力を持つ人

経済学科

パソコンやタブレットによる情報処理スキルや分析スキル、オンラインツール技能の学修に強い意欲を有している。

社会経済学科

さまざまな社会問題に関心を持ち、社会経済学科で学修する意欲と能力を有している。

学生納付金

(単位:円)

学費				諸会費		初年度納入額		
入学金 (入学申込金)	授業料	教育 充実費	施設 設備費	父母 連絡会費	学生会費	入学手続 納入金	入学後 納入額	合計
240,000	873,600	15,000	232,100	5,000	10,000	815,350	560,350	1,375,700

※2027年度予定金額。今後、学費改定により変更になる場合があります。

定員数

(人)

	入学定員	収容定員
経済学科	542	2,168
社会経済学科	520	2,080
合計	1,062	4,248

※再編前後で定員数(合計)は同じです。

中央大学経済学部

CHUO University Faculty of Economics

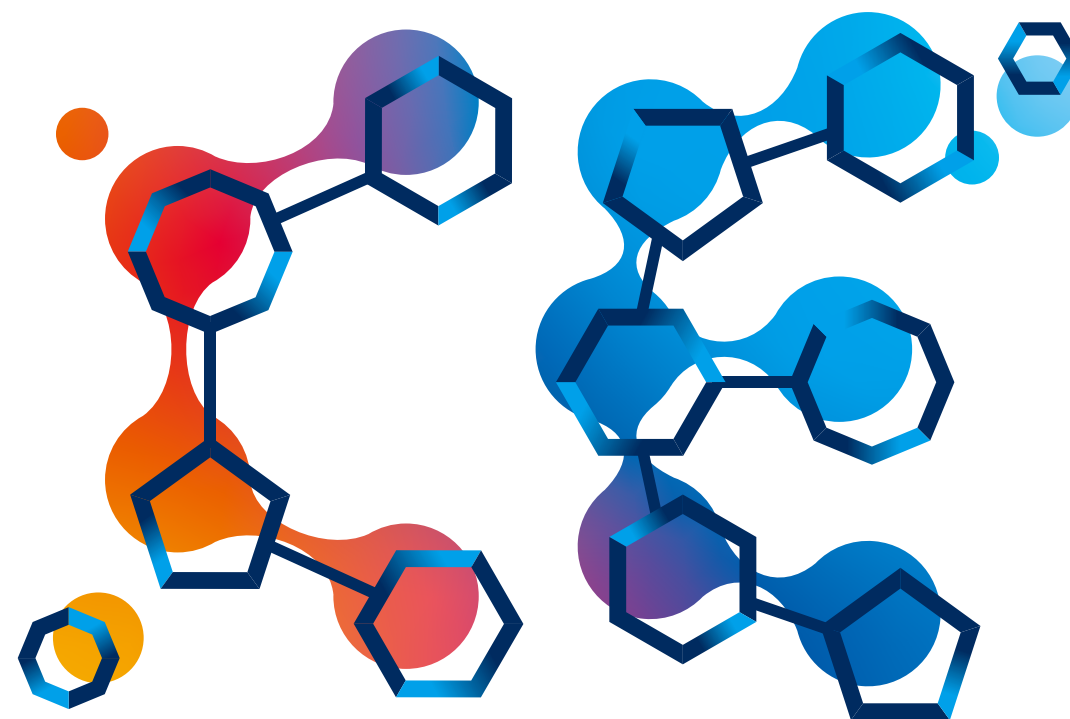
経済学科[※]

Department of Economics

社会経済学科[※]

Department of Society and Economics

※いずれも仮称、設置構想中



中大経済のシンカが未来を動かす

1905年開設の伝統を誇る中央大学経済学部は、
時代に即して、変革を重ねてきました。

これからも、研究に基づく教育を「深化」「進化」させ、「真価」を発揮し続けます。

新・中央大学経済学部始動

2027年4月より2学科4コースへ

中央大学
経済学部

アクセス

多摩キャンパス

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

→ モノレール口 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学駅」直結

→ 北門 京王動物園線「多摩動物公園駅」徒歩10分

お問い合わせ

TEL 042-674-3311

中央大学公式
WEBサイト
(経済学部)

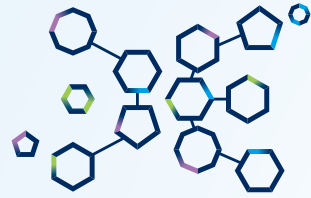


経済学部
特設WEBサイト



分析力の 経済学科

(仮称、設置構想中)



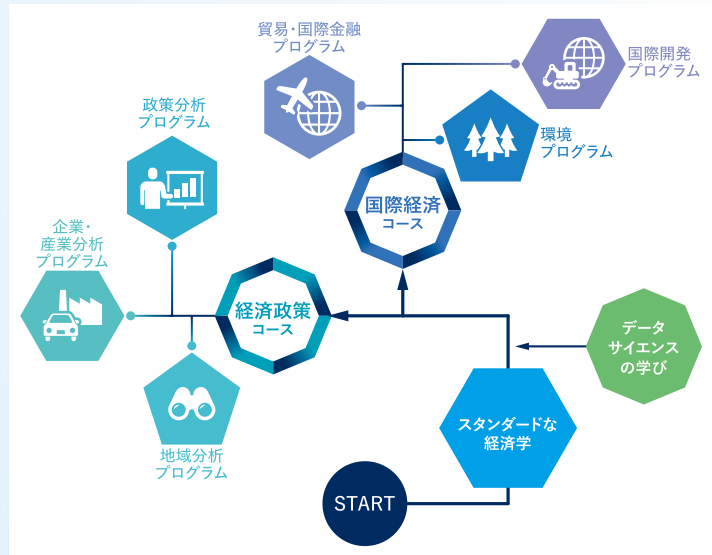
経済政策コース

- 政策分析プログラム
- 企業・産業分析プログラム
- 地域分析プログラム

国際経済コース

- 貿易・国際金融プログラム
- 国際開発プログラム
- 環境プログラム

ミクロ経済学・マクロ経済学をベースに理論を深く学び、企業・産業・国際・環境といった範囲の広い問題に対し理論とデータを駆使してその本質を見抜き、政策提言ができるようになります。



こんな人におすすめ

データ分析のスキルを身に付けたい

国際・環境などの大規模課題に興味がある

進路

経済理論とデータ分析の基礎の上に専門的知識を修得し、変化する時代の中で社会を正しくリードしていく人材へ。

官公庁やシンクタンクで政策立案に携わる人 アナリスト

データサイエンティスト 民間企業で経営計画に携わる人

国際経済、国際金融関連のビジネスや活動に携わる人

環境問題、福祉政策に関わる人 大学院を経て研究者

社会に求められる 真の「経済学」とは 何だろうか？

絶えず変化し続ける社会で、複雑化する課題。
中央大学経済学部は、経済学の知識や思考を活かし、
社会に貢献できる力を養います。

〔新たな中央大学経済学部のポイント〕

Point 1

**専門性を更に強化し
社会に生きる能力を
高める**

学問体系に沿って、段階的・系統的に学ぶカリキュラムを整え、各学科が目指す専門知識を備えた人材を育成。また、自分の力を社会に還元する視点を持ち、社会的福祉に寄与できる力を養います。

Point 2

**最先端の
学び**

絶えず変化・多様化する社会のニーズに対応できる力を身に付けるカリキュラムを実施します。

例 経済学科 「リアル×デジタル」世界標準の学び 社会経済学科 多様な立場を理解する「フィールドワーク」

Point 3

**2年次で
コース選択**

1年次は自分の関心のある領域を見定め、2年次でコース選択をすることで、なりたい自分により近づくことができます。

実践力の 社会経済学科

(仮称、設置構想中)



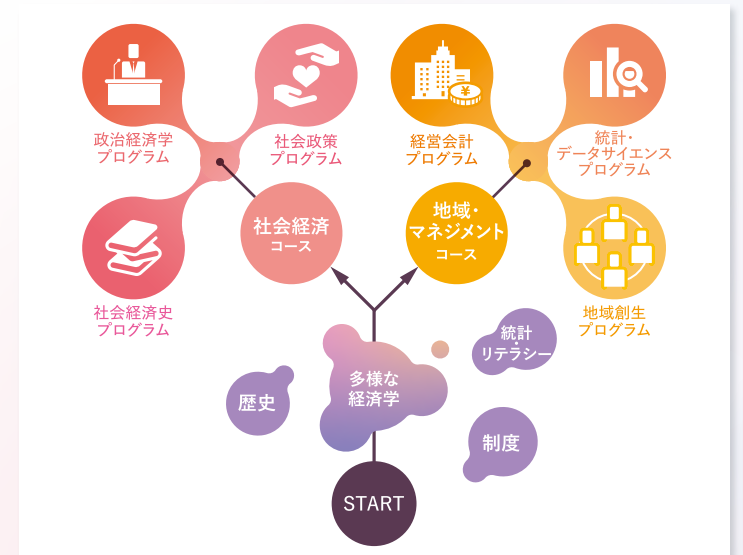
社会経済コース

- 政治経済学プログラム
- 社会政策プログラム
- 社会経済史プログラム

地域・マネジメントコース

- 経営会計プログラム
- 統計・データサイエンスプログラム
- 地域創生プログラム

ミクロ・マクロ経済学(入門)、マルクス経済学、歴史、制度、また経営や会計、統計まで幅広く学び、貧困・マイノリティ・ジェンダー・地域格差など、多様な立場が絡む諸問題に対して最適解をまとめる胆力を養います。



こんな人におすすめ

経営・会計・統計に興味がある

地域社会の課題解決に取り組みたい

進路

地域社会や企業・経営での問題に挑み、最適解を導き出し、その発展に貢献する人材へ。

公務員 金融機関 会計士・税理士

民間企業で課題解決・提案業務に携わる人

起業家や経営者 地域活性化支援ビジネスに関わる人

NPO・社会課題に関わる人 大学院を経て研究者